

平成28年10月12日

◎**武石議長** 本日は決算特別委員会の設置ということで、よろしく願いいたします。

第一回目は私が召集させていただきましたので、一言御挨拶にお伺いさせていただきました。

9月議会閉会后、10月末からほぼ11月いっぱいにかけて集中的に、また幅広く平成27年度決算審査を行っていただくことになっております。

お忙しい中大変ですけれども、どうか将来に向けて、高知県財政が健全に進みますようによろしく願いしたいと思います。

また、皆様に出していただいた決算の結果については、事業の執行、そして来年度の予算編成に向けて執行部も重く受けとめることとなりますので、細部にわたる御審議をいただきますように、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(担当書記挨拶)

◎**書記** 本日は、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります高橋委員さんに、その職務をお願いいたします。

◎**高橋年長委員** それでは、年長である私が議事を進めさせていただきます。

ただいまから委員会を開会いたします。(12時32分開会)

直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎**高橋年長委員** 「指名推選にせよ」という発言がありましたので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**高橋年長委員** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りします。年長である私が指名することにしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なし)

◎**高橋年長委員** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

委員長に弘田兼一君を指名します。

お諮りします。ただいま指名しました弘田兼一君を委員長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(異議なし)

◎**高橋年長委員** 御異議なしと認めます。

よって、ただいま指名いたしました弘田兼一君が委員長に当選されました。
ただいま、委員長に当選されました弘田兼一君に本席から告知をいたします。
ここで委員長の就任の御挨拶がございます。

◎**弘田委員長** ただいま推選をいただきました弘田です。

決算特別委員会は本当に県政における大切な委員会であります。

スムーズな審議を、委員の皆様のご協力を得ながら進めていきたいと思っておりますので、非力な私を助けるということで、よろしく願いいたします。

◎**高橋年長委員** 私の役目である委員長の互選が終わりました。

御協力ありがとうございました。

◎**弘田委員長** それでは、本日の委員会の以後の日程案等を書記に配付させます。

(日程案配付)

◎**弘田委員長** お諮りいたします。

本日の委員会の以後の日程につきましては、お手元にお配りしました日程案のとおりで、御異議ございませんか。

(異議なし)

◎**弘田委員長** 御異議なしと認めます。

それでは、これより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎**弘田委員長** 「指名推選にせよ」という発言がありますので、副委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**弘田委員長** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。委員長である私が指名することにしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**弘田委員長** 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に西森雅和君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま、指名いたしました西森雅和君を副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**弘田委員長** 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました西森雅和君が副委員長に当選されました。

ただいま、副委員長に当選されました西森雅和君に本席から告知をいたします。

ここで、副委員長の就任の御挨拶があります。

◎西森副委員長 ただいま、各委員の皆様方の御推挙により、副委員長に就任させていただきました西森雅和でございます。

委員長を補佐しながら、スムーズな運営に努めてまいりたいと思います。皆様の御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

◎弘田委員長 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと思いますが、いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎弘田委員長 それでは、私のほうで決定することにいたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎弘田委員長 これで、委員席は決定いたしました。各委員は、名札の席にお移りください。

以上をもって、本日の日程は終了いたしました。この際、お諮りいたします。

「今後の委員会活動日程の件」を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

(異議なし)

◎弘田委員長 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。

書記に資料の配付と説明をさせます。

(委員会活動日程案配付)

◎書記 決算特別委員会の今後の活動日程案について、御説明いたします。

9月定例会において付託されました平成27年度決算については、公営企業会計の決算審査を10月24日に行い、一般・特別会計については、10月26日から11月11日までの9日間にわたりまして、決算審査を行うこととしています。

その審査を受けまして、11月28日に取りまとめの委員会を行うこととしています。

取りまとめが1日で終わらなかった場合は、12月5日に引き続き委員会を予定しております。

以上で説明を終わります。

◎弘田委員長 お諮りいたします。今後の委員会活動日程については、お手元に配付しております日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

◎西森副委員長 今、日程をいただいたんですけれども、10月31日ですが、全羅南道への議員派遣日程が入っております。私と横山委員がこの日は欠席になってしまうんですけれども。

◎弘田委員長 小休にします。

(小 休)

- ◎ 二人、欠席ということになります。日をかえるということも無理。
- ◎ 皆それぞれ予定があると思うんです。三人も四人もになったら問題ですけど。
- ◎ 全羅南道派遣は公務ですから。
- ◎ どうでしょう。31日は公務ということですので皆さんにかわりの日を諮らせていただいて、できれば31日は日をかえて。
- ◎ もうみんないるので決めたらどうですか。
- ◎ 逆に公務だから休んでもいいわけ。
- ◎ そういう言い方もあります。
- ◎ 31日だけなんですか。
- ◎ 31日が全羅南道派遣。
- ◎ 1日、2日は大丈夫なんですか。
- ◎ それはこらえてください。もう1日、2日も県外へ行くチケットを買っているものから。
- ◎ これでいくと1日2日は〇〇さんがいけない、9日は。
- ◎ 9日は私だめです。
- ◎ 個人の声を聞いていったらもう収拾がつかない。
- ◎ 公務の欠席は許されると思うんです。他の欠席は届を出して何のためかとやらないといけない。
- ◎ 全羅南道派遣は、公務ということでよしでいいですか。もうこの日程案の通りで。

◎**弘田委員長** 正場に復します。

それでは、日程についてはお手元にお配りしました日程案によりたいと思います。

なお、細部については、正副委員長に一任をお願いいたします。

◎**西森副委員長** 今後のことがあるんです。この全羅南道派遣の日程は、8月の段階ではっきりしていた部分があり、そういう中でこの日程をつくっているのか云々というのはあるわけです。今後、そういった海外のものはまだある可能性がありますので、事務局の中で連携をとり、気をつけながら、この決算特別委員会の日程をつくっていただきたいと思っています。

◎**弘田委員長** 日程については、今後さまざまな情報を織り込みながら事務局で調整していただくことで、よろしく申し上げます。

次に、当委員会の県外調査についてお諮りいたします。

当委員会は必要に応じて県外調査を行っておりますが、県外調査の日程を確保できないことから、今年は中止してはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

◎**弘田委員長** それでは、県外調査については中止することと決しました。

以上をもって、本日の日程は全て終了いたしました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

(12時51分閉会)